

『議会に学校教育特別委員会が設置されました』

平成21年6月22日、

町立学校の適切な運営について、総合的な調査と研究を行うことを目的として、学校教育特別委員会が設置されました。構成は定数14人で議員全員です。なお、委員長に八木 修氏、副委員長に今中喜明が選任されました。

7月6日には第1回委員会があり、町立小学校・中学校の適切な運営について児童数・耐震化等について説明を受け、質議が行なわれました。

7月30日・8月5日にも委員会を開催することが決定しており、活発な委員会運営を行っていく予定となっています。

取調べの完全可視化の実現を求める意見書

わが国の警察等での取調べは密室で行われるため、自白の強要などによる冤罪を生む温床となっており、志布志事件や富山氷見事件などの無罪事件、冤罪事件が次々に明らかになっています。一昨年5月には、国連拷問禁止委員会から日本政府に対して、警察拘禁中のすべての取調べが録画等によって監視されるべきとする厳しい意見書が出されました。また、わが国の刑事裁判では自白の任意性、調書の信頼性などがしばしば大きな争点となり、裁判長期化の原因ともなってきました。裁判員制度導入がはじまり、裁判の迅速化を図るためにも、取調べの全過程を録画・録音する可視化制度の導入は急務です。よって、国会及び政府に対し、速やかに取調べ過程の完全可視化を実現されるよう強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年6月22日

大阪府：能勢町議会

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣